



# 歴史的建造物 ワーキングスペース 実証実験

令和2年度に、2つの景観重要建造物等を活用して実施した、川越の歴史的建造物をワーキングスペースとして活用する実証実験の様子をまとめました。

実施期間 / 令和2年12月 ▶ 令和3年2月

## 01

### 川越の歴史的建造物

川越には、歴史と伝統により培われた人々の活動が根付いており、その証ともいえる蔵造りをはじめとする歴史的建造物が多く残ります。

歴史的建造物を保存し、中心市街地とその周辺エリアにおいても歴史的景観の形成が図られたことで、魅力あふれる快適な都市の実現に寄与しました。

現在、市内には300程度の指定された歴史的建造物があります。



## 02

### 歴史的建造物所有者と 活用希望者等のマッチング事業

景観重要建造物や都市景観重要建築物等の歴史的建造物所有者と、活用希望者である民間事業者や金融機関等が、適切に情報を共有し合い、双方が希望する組み合わせの実現を目指し、持続可能な歴史的建造物の保存活用を図ります。今後、川越市は指定した歴史的建造物のマッチング事業を推進してまいります。



マッチングイベントの様子



### 川越市都市計画部都市景観課

〒350-8601 埼玉県川越市元町1-3-1

TEL 049-224-5961 (直通)

MAIL toshikeikan@city.kawagoe.saitama.jp



川越市

令和3年3月

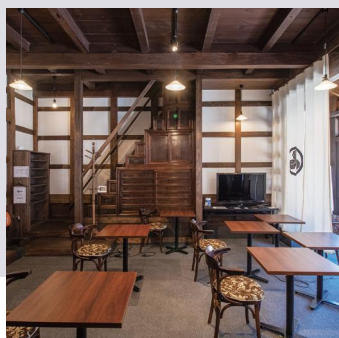
## 小島家住宅 / 明治34年建築

蔵造り商家（店蔵）の切妻造り平入り瓦葺き屋根の2階建ての建物で、大正浪漫夢通りに残る貴重な建物です。

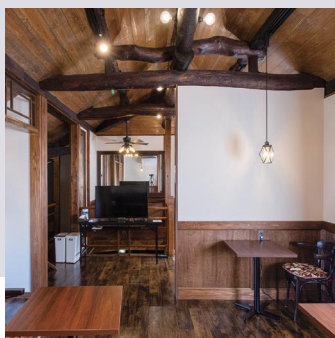
敷地は西へ奥深く、中央通り手前まで続いています。

### オーナーの声

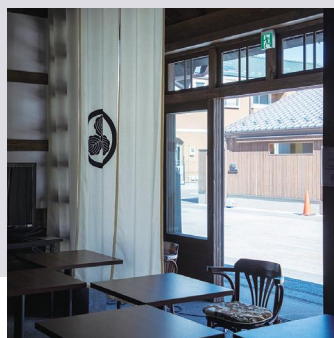
実証実験では沢山の企業等にご利用いただき、川越の歴史的建造物の価値を再確認しました。



コワーキングのように利用した1階のフロア



サテライトオフィスのように利用した主屋の2階



仕事をする方の飲食は、近隣のお店と連携

設置したワーキングスペース



## 綾部家 / 明治初期建築

間口が5間半もある規模の大きい伝統的町家で、防火のため両妻側を漆喰で塗りこめています。

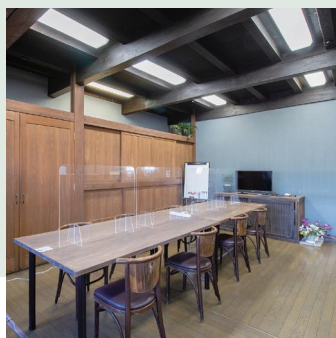
初代市長 綾部利右衛門の家としても知られ、川越の有力商人の様子を知らしめています。

### 利用者の声

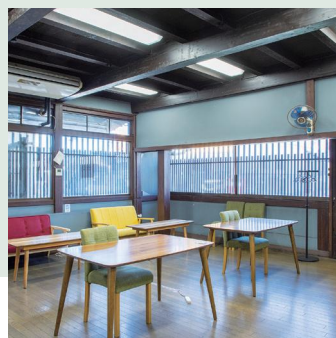
普段のオフィスとは違った雰囲気、新鮮な気持ちで仕事ができ、作業効率が上がりました。



1階全体をコワーキングスペースとして設置



建物の雰囲気に合わせた独特のワーキングスペース



外の音や人通りも気にならない環境

設置したワーキングスペース

EXPERIMENT 2